

この冬、守山市に 2つの新施設

昨年 11 月 23 日に下之郷史跡公園が、今年 1 月 16 日には市民体育館弓道場がオープンしました。財政が大変なときだけに、新施設の建設は賛否分かれるところです。2 施設の総事業費は「下之郷史跡公園」は約 2 億 3400 万円、「市民体育館多目的アリーナ・弓道場」は約 3 億 8 千万円。多額のお金をかけて出来た施設だけに、市民が生きがいをもって過ごすために役立つ施設として、幅広い活用が期待されます。すこやかまちづくりを目指す守山市において、より多くの市民が利用できる施設としての活用推進が求められています。意見を積極的にお寄せください。



11月23日オープン

下之郷史跡公園

下之郷遺跡は、最多で9重の環濠と呼ばれる大きな溝がムラのまわりを囲んでいて、約25haもある巨大な集落跡です。環濠やその周辺では、弥生時代中期の生活品や武器などがたくさん見つかっており、その中心部では、高床建物跡、円形や方形の平地式壁立建物、深さ2メートルもある井戸跡も発見されました。当時の国の中心地がこの下之郷遺跡だったと考えられ、平成14年3月に、国史跡の指定を受けました。

11月末に保存施設が完成し、これまでに900人の来館者があるそうです。展示の他、いろいろな体験なども計画されています。日本でここにしかない遺跡。積極的な活用が期待されます。



灰色部分は環濠のあと。ここを掘ると、埋蔵物が出土するかも....



市民体育館に弓道場

1月19日オープン



三宅町にある市民体育館に、弓道場が出来ました。老朽化した農業者トレーニングセンターを廃止し、市民体育館を増築することを機に、弓道場を新設したものです。

1月16日の竣工式では、滋賀県弓道連盟副会長が、「これまで湖南地域には弓道場がなく、長年、弓道愛好者から要望があった。若年者から高齢者まで幅広い年齢層に弓道人口は多く、生涯スポーツとして健康づくりにも寄与するものとする。自治体財政厳しい折、弓道場建設を決断された守山市に感謝する。」とお祝いの言葉を述べられました。射場・控え室部分はパーテーションの開閉によって、太極拳やヨガの練習にも使用できる構造となっています。多くの市民の積極的な利用が期待されますが、利用料金は1時間500円。「これでは利用したくてもちょっと...」という声も聞かれます。誰もが気軽に利用でき、多くの市民が活用できるよう、利用促進の工夫が求められます。

3月予算議会は 3月3日から

平成23年度の予算を審議する3月定例会は、3月3日に開会します。新市長のもとでの初議会。市長の所信表明に対する代表質問、一般質問は3月11日、12日です。市政への要望、ご意見をお寄せください。請願の受付は、2月23日までです。

「TPPでどうなる 食と農」 農業を考えるシンポジウム

新年の記者会見でTPP(環太平洋経済連携協定)に積極的な姿勢を示している菅首相。TPPの締結は日本の農業に壊滅的な影響を及ぼすと言われています。日本の農業、食糧はもとより、地域経済、産業、環境などへの影響はどうか。有識者のみなさんに語っていただきます。本当に困るのは、農業者だけでなく消費者、国民全体...。これからの日本を左右する大問題について、共に考えます。

日時 2月20日(日) 14:00~16:00

場所 守山市民ホール 2階学習室

パネリスト 勝見友男氏 田中善也氏 小池常男氏 森 茂樹氏

主催：平和、民主、革新の日本を目指す滋賀の会・守山の会(守山革新懇)

日本共産党
守山民報

守山市議会議員
こまき一美

TEL・FAX 582-3785
<http://komaki.jcp-web.net/>

党守山市くらし対策責任者
まつば栄太郎

TEL 584-3077
FAX 584-3466

日本共産党守山市委員会発行 511号 2011・1・19 TEL 583-8552 FAX 583-1098

毎週木曜日 午後5:45~6:45 守山駅で街頭宣伝しています。